

古河五小 便利

〔古河五小 公認キャラクター〕



【臨時号】

古河五小 学校評価アンケート【児童・保護者・教職員】

前期結果

令和2年11月

※学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

児童・保護者の皆さん・学校職員の三者の回答を比較・検討しました。

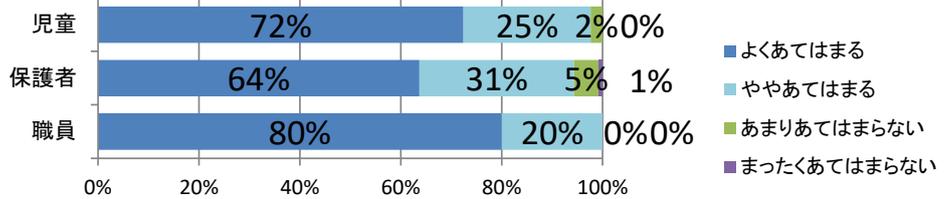
今後の学校教育活動に活かしてまいります。

※グラフの値は四捨五入表示です。

※前年度との差(向上→○, やや低下→△, 大きく低下→●)

No.1 楽しく生活		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、学校が楽しい。	児童	72.4%	25.2%	2.4%	0.0%	3.7	—
お子さんは、楽しく学校に通っている。	保護者	63.7%	30.6%	4.8%	0.8%	3.6	—
児童にとって、学校が楽しくなるように努力している。	職員	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	3.8	—

楽しく生活



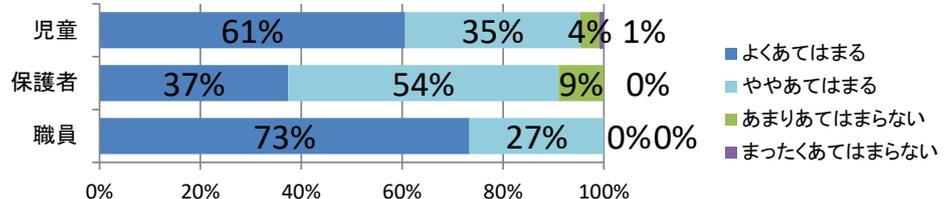
◇約95%の児童が学校が楽しいと答えています。職員の各学級において生活・学習が楽しくなるよう努力をしてきた成果であると考えますが、いまだ2%（約3名）の児童が学校が楽しいとは言いきれない現状があるようです。これまで以上に児童一人一人に目を向け、支援をしてまいります。

No.2 なかよく生活		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、友達となかよくしている。	児童	79.5%	19.7%	0.8%	0.0%	3.8	—
お子さんは、友達となかよく生活できている。	保護者	58.9%	37.1%	3.2%	0.8%	3.5	△
学級(学校)の児童は、人間関係が良好である。	職員	21.4%	71.4%	7.1%	0.0%	3.1	—

◇児童の回答で「よくあてはまる」「あてはまる」で99.2%となっています。日々の学校生活の中で仲のよい友人にとどまらず、他の級友に対しても仲良くしようとする意識があると考えられます。今後も児童のよりよい人間関係づくりのために、教育活動全体を通して「互いのよさを認め合う」学級経営の充実を図ってまいります。

No.3 おもいやり		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、友達の気持ちを考えながら行動している。	児童	60.6%	34.6%	3.9%	0.8%	3.6	—
お子さんは、相手の気持ちを考えながらの行動ができています。	保護者	37.4%	53.7%	8.9%	0.0%	3.3	△
相手の気持ちを考えながら行動するよう指導している。	職員	73.3%	26.7%	0.0%	0.0%	3.7	○

おもいやり



◇ほとんどの児童が、友達の気持ちを考えながら行動していると回答しています。しかし、児童は発達段階によって変化が現れ、時には自分の主張を優先させることから周囲とぶつかり合うこともありますので、一人一人に目を向けた支援をしてまいります。

No.4 あいさつ		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、自分から大きな声であいさつしている。	児童	59.1%	33.9%	6.3%	0.8%	3.5	—
お子さんは、あいさつがきちんとできている。	保護者	44.4%	46.8%	8.1%	0.8%	3.4	—
あいさつなど基本的な生活習慣の指導に努力している。	職員	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	3.7	△

◇児童の挨拶に対する意識は概ね良好であると言えます。保護者の皆さんの記述回答からも挨拶のよさが伺えます。しかし、挨拶は返せるがまだ自分からできない児童もようです。どんな時でも誰に対しても笑顔で元気な挨拶ができるように学校全体で取り組んでまいります。ご家庭、地域でもよろしくお願ひします。

No.5 相談		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、困った時に先生に相談している。	児童	54.0%	29.4%	15.1%	1.6%	3.4	○
先生は、家庭との連絡や相談に適切に対応している。	保護者	58.9%	37.9%	3.2%	0.0%	3.6	-
児童や保護者の話に真剣に耳を傾けている。	職員	86.7%	13.3%	0.0%	0.0%	3.9	-

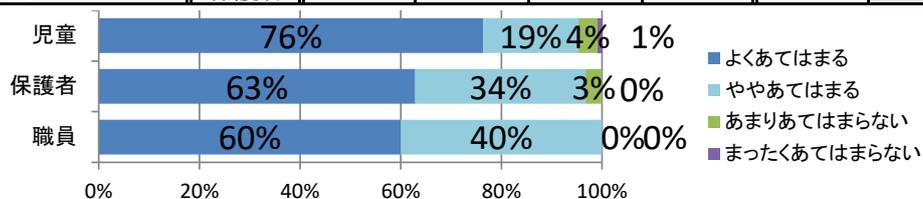
◇昨年度と比べ児童・保護者の「よくあてはまる」の回答は増加しています。今後も一つ一つの報告や相談に、より一層丁寧に、真摯に向き合い、信頼関係の構築、向上に努めていきます。

No.6 公共心		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、学校のことを大切に、きれいにそうじをしている。	児童	79.5%	20.5%	0.0%	0.0%	3.8	-
清掃活動にきちんと取り組むなど公共心が育ってきている。	保護者	43.4%	49.2%	7.4%	0.0%	3.4	○
清掃活動やボランティア活動にすすんで取り組むよう指導している。	職員	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	3.4	△

◇「よくあてはまる」と答えた児童の割合が8割弱と高いですが、保護者・職員の割合が約4割となっている。学校清掃も普段通りに戻り、皆きちんと取り組んでいるので、個人内の評価が上がっていると考えられます。今後清掃やボランティア活動の機会を増やして達成感を味わう体験の充実化を図っていきます。

No.7 安全		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、学校の中で安全に生活できている。	児童	76.4%	18.9%	3.9%	0.8%	3.7	-
学校は、児童や学校の安全のために努力している。	保護者	62.9%	33.9%	3.2%	0.0%	3.6	○
教室や担当場所の安全に努力している。	職員	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	3.6	△
学校は、感染症対策に努力している。	保護者	47.6%	29.0%	20.2%	3.2%	3.6	-

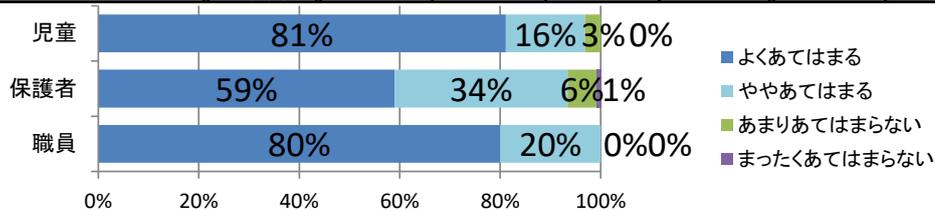
安全



◇今年度はコロナ禍の中、交通安全教室等も開けず、引き渡し避難訓練も実施できていません。保護者の記述回答では登下校の見守りに感謝するコメントが多い一方、少数ですが登下校班の見直しについての意見もありました。また、今年度のコロナウイルス感染症対策について「まったくあてはまらない」が3.2%見られました。学校も「新しい生活様式」等を元に未知のウィルス対策を万全に行っていきます。

No.8 関係づくり		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
先生は、わたしの話をきちんと聞いてくれる。	児童	81.1%	15.7%	3.1%	0.0%	3.8	-
学校は、児童一人一人を大切にしている。	保護者	59.0%	34.4%	5.7%	0.8%	3.5	-
児童一人一人を大切に、人間関係づくりに努めている。	職員	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	3.8	-

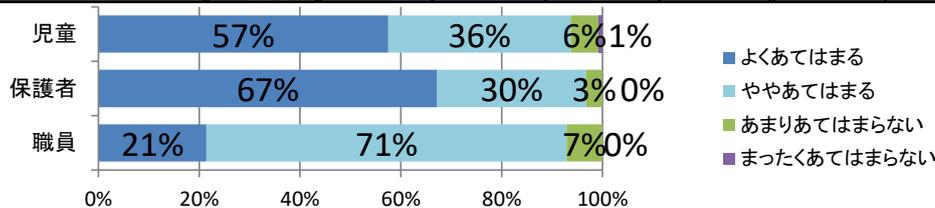
関係づくり



◇児童・職員は、「よくあてはまる」の回答が8割と高い数値となっています。一方保護者は6割弱となっており、「まったくあてはまらない」、「あまりあてはまらない」が7%となっています。一人一人への対応をさらに丁寧に続けていくことが大切であり、人間関係づくりに努めてまいります。

No.9 学級集団		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしの学級は、みんな仲よくまとまっている。	児童	57.5%	36.2%	5.5%	0.8%	3.4	○
先生は、仲よくまとまった学級づくりに努めている。	保護者	67.2%	29.5%	3.3%	0.0%	3.6	-
(自分の、出授業の)学級は、みんな仲よくまとまっている。	職員	21.4%	71.4%	7.1%	0.0%	3.1	○

学級集団



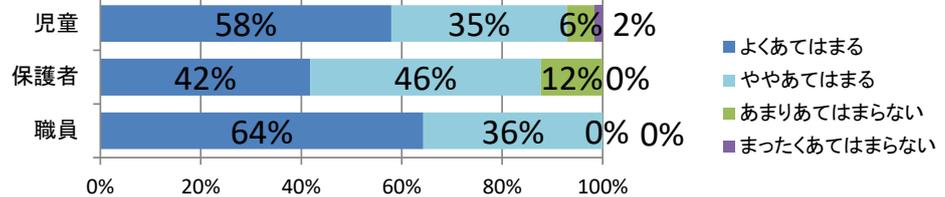
◇全体的にまとまっていると満足している状況であり、昨年度よりも数値がよくなっています。しかし、学級集団づくりは学級経営の要であり、一人一人が学級の一員としての自覚を持って生活する必要があります。充実した学級経営、学年経営が求められるので日々意識しながら指導を行っていきます。

No.10 交通安全		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、通学班できちんと並んで登下校している。	児童	77.2%	21.3%	1.6%	0.0%	3.8	-
お子さんは、交通ルールを守り、安全に登下校している。	保護者	61.0%	39.0%	0.0%	0.0%	3.6	-
毎日、交通安全について話をしている。	職員	42.9%	50.0%	7.1%	0.0%	3.4	△

◇今年度はコロナ禍の影響で、交通安全教室（1学年、3学年）を実施していません。三者ともほぼ「よくあてはまる」「ややあてはまる」の回答になっていますが、命に関わることなので、日々の交通安全指導や随時登下校班の指導を積極的に行っています。

No.11 分かる授業		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、毎日授業の内容がわかっている。	児童	57.9%	34.9%	5.6%	1.6%	3.5	-
お子さんは、授業がわかりやすいと話している。	保護者	41.8%	45.9%	12.3%	0.0%	3.3	○
授業をわかりやすく、わかるまで教えるよう努力している。	職員	64.3%	35.7%	0.0%	0.0%	3.6	○

分かる授業



◇児童・保護者の「よくあてはまる」「あてはまる」との回答は約9割と回答しています。しかし、残り約1割の児童・保護者が「あまりあてはまらない」としています。学力向上に対して継続した支援や授業の改善が求められています。随時児童の実態に合った教材研究や単元構成作成等を進めていきます。

No.12 発表		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、授業中よく発表している。	児童	37.8%	40.9%	15.7%	5.5%	3.1	-
お子さんは、上手に話を伝えられるようになってきている。	保護者	39.8%	50.4%	8.9%	0.8%	3.3	-
どの児童も発表しやすいように配慮している。	職員	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	3.4	○

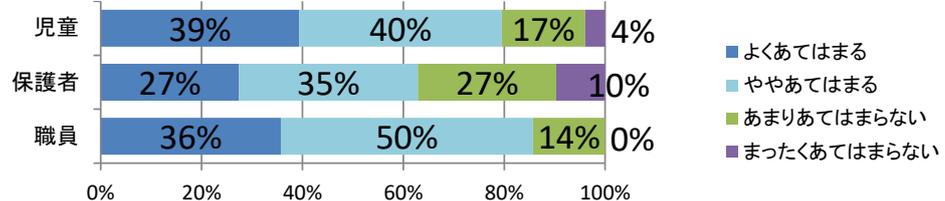
◇「あてはまらない」「あまりあてはまらない」と回答した児童の割合が全体の2割強を占めています。発表する子としない子の二極化にならないように、どの児童にも発表する場を意図的に継続的に設定し、自分の考えをしっかりと相手に伝えられる児童を育てていきたいです。

No.13 つなぎ言葉		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、授業中に発表をする時、つなぎ言葉を使うようにしている。	児童	48.0%	33.9%	14.2%	3.9%	3.3	-
お子さんの家庭での話し言葉に成長が感じられる。	保護者	41.0%	49.2%	9.8%	0.0%	3.3	△
児童がつなぎ言葉を積極的に使うように指導している。	職員	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	3.0	-

◇職員のつなぎ言葉の指導が大きく関わっています。今後も授業中だけでなくふだんの学校生活でも意識して使えるように指導していく必要があります。「発表」の項目にもつながるので、まず全職員で積極的に指導できるよう研修を積んでいきたいです。

No.14 読書		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、たくさん本を読むようにしている。	児童	39.4%	40.2%	16.5%	3.9%	3.1	△
お子さんは、進んで本を読んでいる。	保護者	27.4%	35.5%	27.4%	9.7%	2.8	△
読書に関する児童の関心を高め、たくさん本を読ませている。	職員	35.7%	50.0%	14.3%	0.0%	3.2	△

読書



◇今年度はコロナ禍の影響もあり、読書の推進についてあまり進んでいないように思われます。少しずつ普段の生活を取り戻しつつあるので、今後学校生活内での読書の機会を大切に、定着を図っていきたいです。

No.15 朝ごはん&早寝・早起き		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、毎日朝ごはんをきちんと食べている。	児童	85.8%	11.0%	1.6%	1.6%	3.8	-
お子さんは、毎日きちんと朝ごはんをとっている。	保護者	82.3%	12.1%	5.6%	0.0%	3.8	-
朝ごはんの大切さを継続して指導している。	職員	50.0%	42.9%	7.1%	0.0%	3.4	△
お子さんは、毎日早寝・早起きができています。	保護者	47.6%	29.0%	20.2%	3.2%	3.4	-

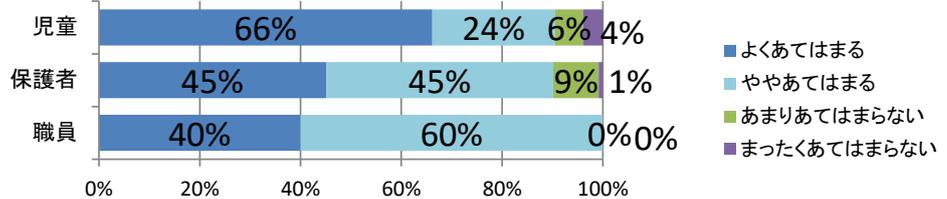
◇朝ご飯については児童・保護者と概ね良好な結果です。しかし、保護者の「あてはまらない」回答が5.6%あります。また、早寝・早起きについても2割強が「あてはまらない」との結果となりました。望ましい生活習慣づくりのためにも家庭と連携を図りながら、今後も個別に対応していきたいです。

No.16 外遊び		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、休み時間は外で元気に遊んでいる。	児童	53.5%	25.2%	15.7%	5.5%	3.3	△
お子さんは、外遊びやスポーツ活動など、運動の機会が多い。	保護者	23.4%	41.9%	31.5%	3.2%	2.9	△
外で元気に遊ぶように声をかけている。	職員	50.0%	35.7%	14.3%	0.0%	3.4	△

◇今年度はコロナ禍の影響が大きく出ていると思われます。休校中を含め、春から夏にかけて室内で過ごすことが余儀なくされました。後半は寒くはなりますが元気に外で遊ぶことができるように、感染症予防対策を取りながら工夫した活動ができるように指導していきます。

No.17 環境美化		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、五小がきれいながっこうだと思う。	児童	66.1%	24.4%	5.5%	3.9%	3.5	△
学校は、校内外の環境美化に積極的に取り組んでいる。	保護者	45.1%	45.1%	9.0%	0.8%	3.3	-
教室や担当場所の環境美化に積極的に取り組んでいる。	職員	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	3.4	△

環境美化



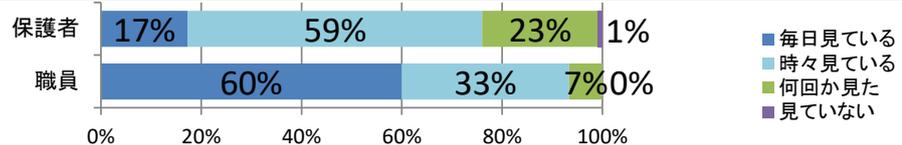
◇全体的に概ね良好な結果です。校舎や設備等の老朽化が進む中でも、「きれいな学校」をどう維持していくかを児童や保護者の皆さんと考えながら実践していきたいと考えています。今後もボランティア活動等のお願いをすることもありますが、ご協力よろしくお願いします。

No.18 情報発信		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、連絡帳やプリントを必ず家の人に見せている。	児童	63.5%	31.0%	4.8%	0.8%	3.6	-
学校は、家庭や地域への情報提供を積極的に行っている。	保護者	41.8%	50.0%	5.7%	2.5%	3.3	△
家庭への連絡や情報提供を積極的に行っている。	職員	53.3%	40.0%	6.7%	0.0%	3.5	-

◇コロナという未知なるウィルス対応のため保護者の方々になかなか情報発信が出せず、昨年と比べ「よくあてはまる」と回答した保護者の割合はやや減少しました。ただ9割以上が肯定的です。記述回答にもホームページ等へのプラス評価が多く見られます。今後も学校のできごとや生活の様子について、積極的に保護者・地域への情報提供を行っていききたいと思います。

No.19 ホームページ		毎日	時々	何回か	見ていない	平均	前回との差
五小のホームページをどのくらい見ているか。	保護者	17.4%	58.7%	23.1%	0.8%	2.9	-
	職員	60.0%	33.3%	6.7%	0.0%	3.5	○

ホームページ



◇10月末現在からのアクセス数のべ件数は98万件を超えており、一日平均約600件以上にになっています。保護者や地域、本校関係者のみならず、多くの方への情報発信となっており、本校の考え方や取り組みをアピールするツールとして欠かせません。今後ともぜひご活用ください。

お子さんの成長を感じられたこと(4~9月) <要約>

- 進んで勉強(学習、自学等)に取り組むようになった。
- 自分のこと(生活等)は自分でできるようになった。
- 手伝いを進んで行うようになった。
- 自分の気持ちを自分の言葉で伝えられるようになった。
- 人に対して思いやり(優しい)の気持ちで接するようになった。
- 登下校をしっかりと歩くことができた。
- 友達と適度な距離を保ちトラブルを起こさなくなった。
- 自分で考えて行動ができるようになった。
- 低学年の面倒(気遣う)をみることができるようになった。

お子さんのために頑張った(ている)こと <要約>

- 学習(宿題等)のサポート。
- 体調管理(うがい・手洗い)に気を付けた。
- 本人の気持ちを大切に(心に寄り添う、優しくほっとく等)。
- 話しかける(アドバイス、声かけ、話し合い等)こと。
- 子供の話をしっかり聞くこと。
- 子供と一緒に(料理、お菓子作り、読書、運動等)。
- できる限り手作りする(お弁当、おやつ等)。
- 家を、子供がホッとする場所にするように努めた。
- 習い事等の送迎や応援。○下校時の見守り。
- 友達との付き合いのフォロー。



半年後、お子さんにはどんな成長をしてほしい? <要約>

- 友達と仲よく生活してほしい。
- 相手の立場を考えて思いやり(優しさ)を持って接してほしい。
- 一生懸命勉強(学習)して学力をつけてほしい。
- 何事にも意欲を持って取り組んでほしい(チャレンジ、積極的)。
- 自分の気持ちを言葉で伝えられるようになってほしい。
- けじめのある生活をしてほしい(時間を守る等)。
- 元気に健康で生活してほしい(運動、体力、病気×)。
- がまんすることをがまんする(感情のコントロール、わがまま×)。
- お手伝いを進んでしてほしい。○楽しく笑顔で生活。

よい点や感想 <要約>

- 先生と児童の距離が近く、相談しやすい点はとても安心できる。担任の先生だけでなく、他の先生にも情報共有してくださる。
- 学校が楽しいと言って登校できる学校運営をしていただいている。
- 人数が少ない分、先生が生徒一人一人をきちんと見てくださる。
- 職員室に行くと先生方みなさん温かく迎えてくださり嬉しく思う。
- アットホームな環境づくりへの取り組みに頭が下がる思いです。
- HPをたくさん更新しているため日々の学校の様子が分かって良い。
- 登下校の見守りなど、忙しい中先生方にはお世話になっております。
- コロナ禍の中で、先生方には子供たちの安全のために注意深く見守っていただきありがとうございます。

要望や気になる点(項目のみ)

- 授業中の落ち着いた環境づくりについて
- 授業の進度について
- 低学年の下校時の付き添いについて
- 教職員間の情報の共有、連携について
- 子供たちの交流の場の確保について
- コロナ禍における安全面・健康面の確保

保護者の皆さんからの
記述回答

ご協力ありがとうございました。